

TM-610 取扱説明書

TM610-z-2409

ご購入ありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い
下さいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

- 印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じた、いかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

製品仕様（改良のため予告なく変更する場合があります。）

- 使用温度範囲：0～+40℃ ※結露なきこと
(外観/機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 使用推奨電池：単4形アルカリ乾電池 (LR03 1.5V) 2個
- 電池寿命：約12ヵ月(単4形アルカリ乾電池 2 個を使用し、1 日に
アラームを30秒使用した場合)
- カウントダウン：最大99分50秒(設定最小単位:10秒)
- カウントアップ：最大99分59秒
- リピート機能
- 一時停止機能
- アラーム鳴動時間切替：3秒/60秒
- 時計機能
- 時間精度：平均月差±30秒以内(気温25℃で使用した場合)
- 時刻表示：12時間制表示、または24時間制表示
- 保護等級：JIS IP53 相当(防塵/防滴)
- 電池交換お知らせ表示
- 置掛兼用：背面スタンド付/掛け具用フック

液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 0～+40℃の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなることがあります。
- 液晶表示板は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなることがあります。
- 液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。

電池の交換について

- 電池交換お知らせ表示が点灯した場合は速やかに同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。
- ※買い置きの電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により電池寿命が短くなることがあります。
- 新しい電池に交換した時、表示が不安定になる場合があります。これは、電池を電池ホルダから外した直後は、静電気や内部に残っている電流により、誤動作(誤表示)する場合がありますためです。表示面に何も表示されていないことを確認してから、新しい乾電池を入れて下さい。

タイマーの設置について



注意

設置が不適切な場合、
落下する危険があります。

- 本機を磁気カードや磁気テープなどの近くで使用しますと、マグネットの磁力の影響でカードやテープが使用できなくなる場合があります。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置して下さい。
冷蔵庫などに取り付けてご使用される場合に、ドアの開閉時の衝撃で落下する事がありますのでご注意ください。
- 壁の裏側に電気配線等がある場所に取り付けると掛け具で電気配線等を傷つけ、火災・感電につながる恐れがあります。事前に電気配線等の位置を確認し、取り付けて下さい。
- 落下による変形/損傷については責任を負いかねます。

故障かな?と思ったときには・・・

※製品が正常に作動していないときは修理を依頼する前に下記を参考に
確かめ下さい。

タイマーが動かない

考えられる原因	処置
電池容量が無い	電池の⊕⊖の向きを確かめて、同じ種類の新しい電池2個を入れて下さい。
電池が入っていない	
電池が正しい向きで入っていない	
電池端子の接触不良	端子の表面をふいて電池を入れ直して下さい。

タイマーが遅れる

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。

表示が薄くなるまたは消えてしまう

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。

アラームが鳴らない

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	電池の⊕⊖の向きを確かめて、同じ種類の新しい電池2個を入れて下さい。
電池容量が無い	

アラームが小さい

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	電池の⊕⊖の向きを確かめて、同じ種類の新しい電池に2個同時に交換して下さい。

防塵防水機能について

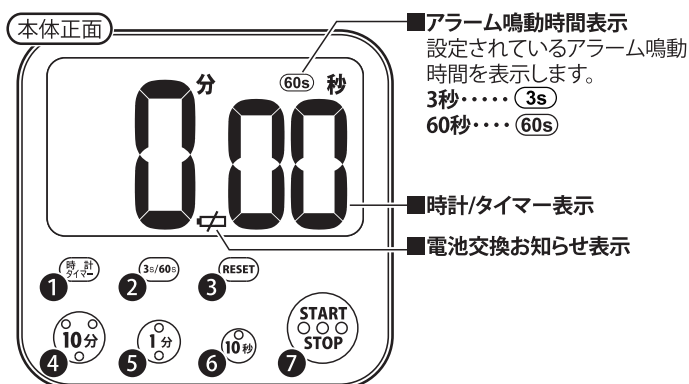
- 濡れた手での操作や水しぶきなどに耐える設計になっていますが、水をかけたり、水につけたりすることは故障や事故の原因になりますので絶対にしないで下さい。
- 防塵、防水効果を長く保つため、急激な温度変化のある場所(屋外など)での使用は避けて下さい。
- 本体の劣化を早めますので、直射日光の当たる場所での使用は避けて下さい。
- 電池交換などのために裏フタを開閉するときは、乾いた布などで水滴や汚れを十分にふき取り、ケース内に水や湿気が入り込まないようにご注意下さい。
- ※タイマーの内部にも多少の湿気(水分)がありますので、外気がタイマー内部の温度より低い場合は、レンズの内側がくもる場合(結露)があります。くもりが一時的な場合はタイマー機械部分に支障はありません。このような場合は、お早めに裏フタを外し、レンズ側を伏せた状態で、乾燥した風通しの良い場所で陰干しして下さい。

アラーム鳴動時間切替機能について

タイマーモードのときにアラーム鳴動時間切替ボタンを押すと、アラーム鳴動時間を3秒または60秒に切り替えることが出来ます。

- アラーム鳴動時間が「3秒」に設定されているとき
液晶表示画面のアラーム鳴動時間表示が **(3s)** を表示します。
- アラーム鳴動時間が「60秒」に設定されているとき
液晶表示画面のアラーム鳴動時間表示が **(60s)** を表示します。
- ※タイマーのカウントダウン中でも、アラーム鳴動時間を切り替えることが出来ます。
- ※アラームが鳴っている最中にアラーム鳴動時間切替ボタンを押すと、アラームが鳴り止まります。
- ※タイマーをリセットしてもアラーム鳴動時間設定は、前回の設定のままです。

各部の名称



操作ボタン ※操作中は操作音が鳴ります。

①時計/タイマー切替ボタン

・1回押すごとに、時計/タイマー機能が切替わります。

②アラーム鳴動時間切替ボタン

・タイマー表示のとき、1回押すごとに、アラーム鳴動時間が切替わります。

③リセットボタン

・タイマー表示のとき、ボタンを押すと設定をリセットします。
・時刻表示のとき、時刻設定に使用します。

④10分ボタン

・タイマー時間設定のとき、1回押すごとに10分ずつ加算します。
・時刻設定のとき、1回押すごとに項目が加算されます。

⑤1分ボタン

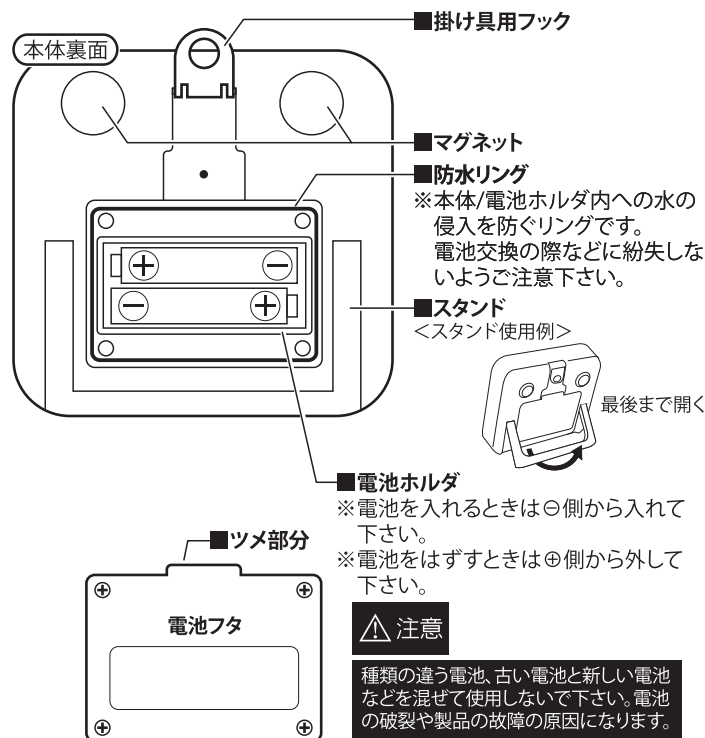
・タイマー時間設定のとき、1回押すごとに1分ずつ加算します。
・時刻設定のとき、1回押すごとに項目が減算されます。

⑥10秒ボタン

・タイマー時間設定のとき、1回押すごとに10秒ずつ加算します。
・時刻表示のとき、12時間制表示/24時間制表示を切り替えます。

⑦スタート/ストップボタン

・カウントダウン/カウントアップをスタート/ストップします。



掛け具用フックについて

掛けて使用する際は、裏面の掛け具用フックを引き起こして、市販の掛け具に掛けてご使用下さい。

※しっかりと掛かっていることを確認して下さい。

※本製品に掛け具は付属していません。

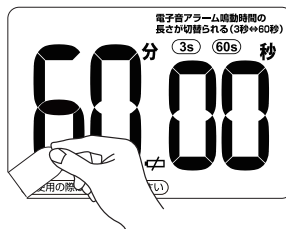


ご使用方法

TM610-z-2409

- ①表示ラベルを剥がして下さい。※ラベルを剥がす際に、液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。
- ②プラスドライバーでネジを外し、電池フタを開けて単4形乾電池2個を⊕⊖の表示に合わせて入れて下さい。
- ③プラスドライバーでネジを取り付け、電池フタを浮きの無いように閉じて下さい。→液晶面が表示され「ピッ」と確認音が鳴ります。

<表示ラベル>



電池フタの開け方

プラスドライバーで、ネジを4ヶ所外し、電池フタのツメ部分に指をかけ、フタを開けて下さい。



時刻の設定

注意

設定中の点滅は約30秒です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して通常表示に戻ります。

- ①時計モードのとき、時計/タイマー切替ボタンを3秒以上押し続けると時刻設定モードに入ります。
→[時]部分が点滅します。
- ②10分/1分ボタンを押して、[時]を設定して下さい。
・10分ボタン: 1回押すごとに、項目が加算されます。
・1分ボタン: 1回押すごとに、項目が減算されます。
※10分/1分ボタンは、押し続けると早送りをします。
- ③[時]の設定後、時計/タイマー切替ボタンを押して下さい。
→[分]が点滅します。
- ④[時]と同様に10分/1分ボタンを押して[分]を設定して下さい。
- ⑤[分]の設定後、時計/タイマー切替ボタンを押すと時刻の設定が完了します。
※[秒]は[分]の設定中に、10分/1分ボタンを押すごとに00秒に設定されます。
※設定中、10秒ボタンを押すごとに、12/24時間表示を切替えることが出来ます。
※[午前]と[午後]を間違えないように注意して下さい。

カウントダウンタイマーの使い方

- ①時計モードのときに、時計/タイマー切替ボタンを押して下さい。
画面が「0分00秒」を表示し、タイマーモードに入ります。
- ②10分/1分/10秒ボタンを押して、時間を設定して下さい。
・10分ボタン: 1回押すごとに10分ずつ加算します。
・1分ボタン: 1回押すごとに1分ずつ加算します。
・10秒ボタン: 1回押すごとに10秒ずつ加算します。
※最大99分50秒まで設定する事が出来ます。
- ③画面に表示された設定時間を確認し、スタート/ストップボタンを押して下さい。
1秒単位でカウントダウンが始まります。
- ④設定時間になるとアラームが鳴ります。
- ⑤アラームを止めるときは、いずれかのボタンを押して下さい。

リピート機能

アラームを止めると前回設定した時間が表示されます。その状態でスタート/ストップボタンを押すと、同じ設定時間を繰り返し使用することができます。
※設定したタイマー時間はスタート/ストップボタンを押すことで本体に記録されます。スタート/ストップボタンを押す前に時計モードに切り替ええると、タイマー時間はリセットされます。

カウントアップタイマーの使い方

画面表示が「0分00秒」のときにスタート/ストップボタンを押すと、1秒単位でカウントアップが始まります。
※カウントアップはアラームが鳴りません。
※最大99分59秒まで計る事が出来ます。

一時停止機能

カウントダウンまたはカウントアップの作動中にスタート/ストップボタンを1回押すとカウントが一時停止します。続けてカウントをする場合は、もう1回スタート/ストップボタンを押します。

リセット機能

タイマーモードのときにリセットボタンを押すと「0分00秒」に設定時間がリセットされます。